

上野台・八景中学校再編地域協議会中間まとめ

1 行政案の是非について

八景中と上野台中の課題を解決するために、基本的には「八景中と上野台中を統合し、八景中校区内に新設すること（行政案）」に賛成する。ただし、「2統合にあたって留意すべき事項」を最大限尊重すること。

2 統合にあたって留意すべき事項

(1) 新設校の場所に関すること

- ① 上野台中と八景中の中間付近で、八景中の生徒が徒歩または自転車で通学できる場所であること。
- ② 徒歩・自転車・バスのいずれの方法でも生徒が安心して通学できる場所であること。

(2) 通学手段および通学の安全確保に関すること

- ① 学校の教育活動に十分配慮して、学校の時程に沿った路線バスまたはスクールバスの運行を確保すること。
- ② 上野台校区については、バス通学（路線バス、スクールバス）を基本とし、現在の遠距離通学補助基準（4 km以上）を柔軟に運用すること。
- ③ 徒歩や自転車通学の生徒が安全に通学できるよう、通学路の安全を確保すること。

(3) 統合までの子どもへの支援に関すること

- ① 統合までの間、小規模校である上野台中の生徒への十分な支援（路線バスダイヤの確保、教職員の配置、合同部活動等）を行うこと。
- ② スムーズな統合となるようにできる限り盛んな学校間の交流を行うこと。

3 統合決定後に協議すべき事項

「再編準備会（仮）」を開催し改めて協議するが、その主な項目は以下の通り

- ① めざす学校像に関すること
- ② 子ども心のケアに関すること
- ③ 具体的な通学手段および通学の安全確保に関すること
- ④ 地域への影響に関すること
- ⑤ 学校跡地の活用に関すること
- ⑥ 少人数学級や ICT 化など今後の状況変化への対応に関すること